

写真で見ると かすがい

12/14(土) 中日福田選手が春日井に (中央公園～イオン春日井店)

一日警察署長に中日ドラゴンズの福田永将選手を迎え、交通安全・地域安全パレード&トークショーを開催しました。

オープンカーに乗った福田選手は、沿道の多くの人に笑顔で手を振りながら、交通安全や防犯を呼び掛けました。トークショーでは、「車を運転するときは気を付けて運転してほしい」「少しでも家を空けるときは必ず鍵をかける」と話し、最後には「来年は30本以上のホームランを打って、絶対優勝します」と、来シーズンに向けた決意を語ってくれました。



12/26(木) 兄弟揃って日本一に! (市役所)

12月に行われた「第21回日本ボッチャ選手権大会」で、市内在住のボッチャ選手・江崎駿さんがBC4クラスで、弟の匠さんがオープン(OP)座位でそれぞれ優勝を果たし、その報告のために市役所へ来てくれました。

今大会の優勝で東京2020パラリンピックへの出場が内定した駿さんは、「仲間や弟がいてくれたおかげで強くなれた。出るからには、目標のメダル獲得を達成したい」と話し、匠さんも「もっと技術を磨いて、連覇を目指したい」と今後の抱負を力強く話してくれました。



江崎駿さんのインタビューを、1月1日号広報や市ホームページに掲載中!

詳しくはこちら! ▶



創 春日井
2020 想



市長 伊藤 太

子(ね)年の歴史、そして2020年

子年は、スポーツの祭典オリンピック・パラリンピックが行われる年であり、今年は東京で開催されます。ミュンヘンでの男子バレーボールやロサンゼルスでの柔道・山下選手の金メダル、北京での女子ソフトボール・上野選手の快投、女子レスリング・吉田、伊調選手の圧倒的な強さ、男子400mリレーでの初めてのメダル獲得など日本選手の活躍はもちろんのこと、世界のアスリートたちの素晴らしい活躍によって、毎回多くの感動が生まれています。

政治の面では、昭和23年(1948年)片山内閣から芦田内閣、吉田内閣の誕生など、ほとんどの子年で政権の交代があり、政治の変わり目の年でもあります。今年1月早々にはアメリカがイランへの空爆を行った他、貿易摩擦は激化しています。さらに昨年、わが国の出生数は90万人を下回り、少子高齢化が予想を上回る早さで進行するなど、国内外の政治・経済・社会は不透明な状況が深刻さを増しています。

しかし、「子年のねずみ」は福の神である大黒様のお使いといわれ、子孫繁栄の意味があります。子どもは明るい未来の象徴であり、子どもたちが元気なまちは、皆が元気なまちです。今年は「みんなの笑顔のために。笑顔がいっぱいの春日井。」をキャッチフレーズに掲げ、子育て施策などにより力を入れることで、全ての人もまちも、明るく将来に向かって伸びゆく年にしていきたいと考えています。

